

富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	聴解・会話B2
担当教員	水田 佳歩 (MIZUTA, Kaho)
開講学期曜限	後期 (秋期) ・ 火曜日 2 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	このクラスは音声資料を聞き、理解した上、様々なトピックについてグループでディスカッションし、グループディスカッションで話し合った成果をまとめ、クラスで発表します。一連の活動を通し、適切な表現で自分の経験や意見を述べる力を身につけます。学生は初級レベルの文法を復習しながら、中級レベルの文法を会話の中で使う練習をします。コミュニケーション・ストラテジーを活かすことも考えていきます。
達成目標	(1) 相手の意見を理解し、さらに話を展開することができます。 (2) 自分の経験と意見を伝えることができます。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目 ガイダンス・聞く力を試そう 2 週目 あいづち表現 3 週目 日本で体験したいこと／したくないこと 4 週目 仲良し活動 5 週目 自己紹介と自己PR 6 週目 わたしの強み 7 週目 キャンパス探検ツアー 8 週目 若者ことば 9 週目 お別れ会 10 週目 期末プレゼンテーションについての説明 11、12 週目 「聴解・会話力を上げるために工夫したこととわたしの成長」 (プレゼンテーションおよび相互評価) 13、14 週目 ジブリから日本語を学ぼう 15 週目 振り返り ※クラス構成および進捗状況によってスケジュール変更の可能性があります
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：①Moodle で授業予定を把握してください。 ②指示通りに課題を提出したかを確認してください。 事後学修：授業内で覚えた表現を復習してください。
キーワード	中級、会話
受講上の注意	・積極的に授業に参加することが大切です。 ・予習や復習などの自習は、このクラスの学習目標を達成するために必要です。
教科書・参考書等	プリントや学習教材を配布します。
成績評価の方法	授業への参加度:15%、プレゼンテーション 70% (自己評価:20%、クラスメイト評価 20%、教員評価 30%)、振り返りシート:15% *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	